


天触戯



DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



10秒でわかるあらすじ

この本は天子ちゃんが村の触手商人の
大事な壺を壊してしまい
身体を使って償うという本になっています。

男は自分の趣味に付き合えば
私を開放すると言い一着の
下着を差し出してきた

私が下着を穿くと
スカートをたくし上げ
じっくり見せるよう
促され

断れるはずの無い私は
渋々それを受け入れる
しかなかった

悪趣味な
下着ね

変態男か

戸惑う私の様を見て男は
ニヤニヤと楽しむように
視線を送ってくるのであった
不思議なこととその下着は
私の身体にまわりつくように
自ずとサイズを合わせてきた
うねる感触が私の身体を包み
ひんやりとするも肉肉しく



天人である私がただの人間の男にいいようにされている：

その事に苛立ちを感じていると突如としてゾワゾワとした感触が全身を襲う

私はすぐさま感触の方へ目を向けると先程の下着から無数の触手が伸びてるのに気がついた

!!

ドクッ

ニルル

くちゅ

くちゅ

ニルル

くちゅ

下着が何!?

伸び出した触手達は私の敏感なところを愛撫するかの様に責め立て始めその快感に戸惑うも男にしよう強要され私は触手の責めから逃れることを許されなかつた



責めに耐えきれず男の言いつけ
を守れなかった私は薄暗く
湿っぽい部屋へ鎖で拘束され
閉じ込められた

罰だと言われ跨がらされた台
には一面触手が蠢いており
無理やり押し倒された私に向かっ
てきた触手たちがまとわりついて

肢体に巻き付いた触手に私の
身体はがっちり台へ抑え
込まれ、敏感になっていく
私の身体を再び弄び始めた

身動き一つ許されない私は
この後に襲いかかるであろう
地獄に只々恐怖するしか
なかった



あれからどれくらい時間が経ったのだろうか……

薄暗く静かな部屋に
触手の責め音と
私の喘ぎ声だけが
響き続ける

光のないこの部屋で
恐怖と快楽が私を支配し

終わりの見えないこの
快樂地獄から逃れたい
許しを請うことしか
出来なかつた



懸命に射精させようとする最中
お尻の方から触手たちが穴を
求めて動き出してきた

今度は尻穴の周りを
優しく撫でるように
刺激され
肛門がヒクヒクと
疼き出した

それに応えるように
触手たちはさらに
ねっとり刺激し
私は男の物
を啜えながら
絶頂を迎えてしまった



触手たちはまた姿を変え
更に激しく私の秘部を
責め立てイカされ続け

触手たちが尻穴に出入りする度
刺激に耐えながら
男を射精させることだけ必死に
考えて手や口を動かした

その姿を見て男は満足したのか
その中に入れていくのを感じた
大きくなっている





カシヤ カシヤ

挿らない!!
挿らない!!

やめてっ!!

ニル ニル

挿らない!!

男は趣向を変えると言って男性器に似た大型の触手蟲を連れ現れた

太さだけでなく動きが激しく
火照っている今の私の身体に
そんなものが入ってきたら
耐えられないと瞬時に悟る
ほどであった

挿入すると共に細い
触手を伸ばし私の
お尻にがぶりつく様に
絡みつけ、子宮の入り口を
ピストンしながら激しく

だめ

はあ

んっ
ちゅっ

はあ

揺動くたびに膈内を
掻き回され私を
イかせようと
してくる…

イツたことを確認
すると子種を膈内へ
注ぎ込み
また再び激しくピストン
し始めるのだった



男は私が言いなりな事を
良いことに異型の妖怪に
私を犯させる遊びの度を
行うようになっていった

彼らは私に馬乗り
触手を伸ばして身体の自由を
絡めとって来た

すると生殖器らしきものを
私のお尻の方へと伸ばし
生殖行為が出来るところを
探るように撫で回して
来た

逃げることも出来ない私は
この異形の化け物に
犯されるのをただ待つ
しか出来なかった



知能のない下級の妖怪にたいだの孕袋として犯されるという屈辱……

悔しいはずなのに、激しく乱暴に与えられるこの快楽に心を屈服させられてしまう……

化け物達は自分の欲望を満たす為だけに、私を何度も犯し尽くしていった



その様子を見て
男はまた興奮し
歪んだ性癖の予先
私に向ける注ぎ込
くるのであった：



彼らは一度だけの射精では
満足せず何度も何回も連続
で行為を行って来た
その度に熱くドロドロと
溢れた液体が私の中に注がれ
溢れ撒き散らされていった



■あしがき

どうもです。neropasoです。
裏表紙から失礼します。
今回も天子ちゃんと触手の本になりました。
本当は天子ちゃんがおっさんに侵されるNTRルートで考えていた
のですがやはり天子ちゃんに他人おっさんのち○んぽが入られるのが
堪らなく辛くて触手さんに出張ってもらいました。
おっさんに飼われてる触手になら抵抗が無いみたいなので良かったです。
秋例大祭、紅楼夢あたりで出せたらまたオフセットで本を出して
今回出せなかったカラーの本を冬コミで出せたらなと思います。
それではまた…！！

■奥付

編集・企画：neropaso
誌名：天触・戯
著者：neropaso
印刷：サングループ様
発行日：2019/08/12
コミックマーケット96
連絡先：neropaso@gmail.com



※無断で本誌の内容を転載、転写、複製、デジタル化
することを禁じます。